

OMRC mail magazine

温泉医科学研究所 HP <http://www.onsen-msrc.com/>

メールマガジン編集担当の主席研究員:後藤康彰です。
このメールは、温泉医科学研究所のメールマガジン登録をいただいた方、
温泉入浴指導員、温泉利用指導者講習会にご参画いただいた方、アンケート、
名刺交換をいただいた皆様にお送りしております。

<目次>

- 1.【研究情報】 第 141 回アメリカ公衆衛生学会 in Boston
(後藤康彰)

- 2.【お知らせ】 講習後は黒湯も満喫。
第4回(平成 25 年度)温泉入浴指導員養成講習会終了
(日本健康開発財団)

- 3.【お知らせ】 第5回(平成 25 年度)温泉入浴指導員養成講習会募集開始
(日本健康開発財団)

- 4.【コラム】 すべりこみ8湯: 大田区銭湯巡り2013スタンプリナー
大田区

=====

- 1.【活動報告】 第 141 回アメリカ公衆衛生学会 in Boston
(後藤康彰)

=====

11 月 2~6 日にアメリカのボストンで開催された、標記学会に行ってきました。
1872 年に設立されたこの学会の大会は、公衆衛生学会としては世界最大規模で、
参加者数 13,000 人、延べ来場者数 60,000 人を誇る巨大イベントです。

今年のテーマは

“Think Global, Act Local”

当研究所としては、「浴槽浴の健康効果」の発信をねらいとして、2演題を発表してきました。

○Yasuaki Goto, Shinya Hayasaka, Yosikazu Nakamura

Physical and mental effects of bathing in bathtub with hot water investigated through randomized intervention study

毎日の浴槽浴が、健康関連自己評価に良い影響を及ぼすことを示唆する研究

○Sumiko Goto, Yasuaki Goto

Does the bathing style of Japanese contribute to prevent atherosclerotic diseases?

毎日浴槽浴を行う者では、動脈硬化関連因子が良い状態と関連することを示唆した研究

学会では発表以外に、興味のある分野の研究者が情報交換できスペースが常設されていて、様々な研究者と交流できたことが収穫となりました。

ラッキーなことにボストンに到着した日が、ちょうどレッドソックスの優勝パレードの日。

市街中心部のパレードには間に合いませんでしたが、ボストン名物水陸両用車クルーズでは、チャールズ川の岸から手を振る選手を目にすることができました。



第 141 回アメリカ公衆衛生学会

HP: <https://apha.confex.com/apha/141am/webprogram/start.html>

(後藤康彰)

=====

2.【お知らせ】 黒湯も満喫。

第4回(平成 25 年度)温泉入浴指導員養成講習会終了

(日本健康開発財団)

=====

平成 25 年 11 月 30～12 月 1 日に、大田区産業プラザと改正湯で標記講習会が開催され、新たに 20 名が温泉入浴指導員を取得されました。

初の銭湯開催となった今回、水着を着用しての入浴プログラム実習が行われました。浴室には、黒湯(ナトリウム-炭酸水素塩冷鉱泉)、人口炭酸泉、微細気泡の白湯等が配され、「風呂デューサー」毎川さん(温泉入浴指導員)の解説のあと、2人1組でのプログラムづくりを行いました。

講習後は改正湯の屋上で記念撮影。屋上には「改正湯」と巨大な温泉マークが描かれています。

羽田空港から西へ向かうフライトでは、屋上の温泉マークを確認できるとのこと。機会があれば、確認なさってください。

(後藤康彰)

=====

3. 【お知らせ】 第5回(平成 25 年度)温泉入浴指導員養成講習会募集開始

(日本健康開発財団)

=====

本講習内容は、厚労省の「温泉利用プログラムを安全かつ適切に指導する能力に係る講習実施要領」に準拠しており、これまで 4,704 名が修了しています。

第5回温泉入浴指導員養成講習会は、引き続き「改正湯」を実習会場として開催することとなりました。

日程は平成 26 年 2 月 4 日(火)～2 月 5 日(水)。初日は大田区産業プラザ(南蒲田)、2日目の実習が改正湯となります。

大田区産業プラザには大田観光協会がはいっています。大田区は外国人観光客の受け入れにも力を入れていて、英語や中国語、韓国語の入浴案内も見せてもらうこともできます。

申し込み受け付けは、1 月 24 日(金)まで。

詳細は、ホームページをご覧ください。

<http://www.jph-ri.or.jp/guide/individual.html>

(後藤康彰)

=====

4. 【コラム】 すべりこみ8湯： 大田区銭湯巡り2013スタンプラリー
大田区

=====

大田区特集のようなメルマガになってますが。。

大田浴場連合会主催の標記イベントが、9月9日～12月1日に開催されました。

48の銭湯が4ブロックにわかれていて、各ブロック2か所ずつ、合計8か所を巡るとオリジナルの特製タオルがもらえるというもの。

実は東京在住ながら、これまで銭湯に入ったことは数えるほどしかありませんでした。

これを機会に回ろうと思っていたら、残り2日で入湯したのは2湯だけ。

..湯あたりしてしまうかとも思いながら、なんとか残り6湯をクリアできました。

昔ながらの番台がある施設、地域密着で毎日常連さんが通う施設、浴室壁の絵も様々。

それぞれの銭湯にそれぞれの顔があり、実に素敵な体験でした。

いや。銭湯がこんなに楽しいなんて。。。。

調べてみると都内のあちこちに魅力的な銭湯が。

ちょっとはまってしまいかもしれません。

大田浴場連合会

http://www.ota1010.com/j_main.html

(後藤康彰)

※このメールは、温泉医科学研究所のホームページでメルマガ配信登録をいただいた方、温泉利用指導者・温泉入浴指導員受講者で、メルマガ配信を希望された方、名刺交換をさせていただいた方、アンケートをされた方にお送りしております。

配信がご不要な方は、お手数ですが下記 URL にアクセスしていただき、「メルマガ解除」をお願い申し上げます。

解除 URL : <http://r34.smp.ne.jp/o/Pg/484850/Kha4bCH7ci0D/out?stop=lg>

■発行：温泉医科学研究所

<http://www.onsen-msrc.com/>

<https://www.facebook.com/OnsenMedicalScienceResearchCenter>

■編集: 主席研究員 後藤康彰

[mailto: ygoto@onsen-msrc.com](mailto:ygoto@onsen-msrc.com)

(c)Japan Health & Research Institute. All rights reserved